

【共通】 9:30～ 受付
10:10 挨拶（各会場へ配信）

【セッション6A：会場E102：座長・松永公廣（摂南大学）】

10:15

障害者の集団利用に対応した集中力訓練教材の開発
千田和範、野口孝文、稲森栄（釧路工業高等専門学校）

10:40

ブレンド型授業によるプログラミング入門教育の効果
新開純子（富山高等専門学校）、宮地功（岡山理科大学）

11:05

卒業研究について日中国際テレビ会議交流におけるプレゼンテーションの効果
宮地 功（岡山理科大学）

11:30

多地点に講義者がいる場合における遠隔授業
舘山慈人（日本工業大学大学院）、丹羽次郎（日本工業大学）

11:55

様々な学習内容に対応できるネットワーク学習システムの設計
孫 萩、須藤克彦、孫 一、大月一弘（神戸大学）

【セッション6D：会場E103：座長・福森貢（畿央大学）】

10:15

パソコン利活用を主体とした生涯学習活動への3DCG導入の試み
皆川雅章（札幌学院大学）

10:40

学習管理システムの利用による演習科目での単位の実質化の試み
木原寛（富山大学）

11:05

コンピュータリテラシー力の接続性を保証するシステムの提案
石川千温、皆川雅章、中村永友、渡邊慎哉、小池英勝（札幌学院大学）、梅田充（北海道拓北高等学校）

11:30

「捉え直し」を用いた情報の科学的な理解を深めるための授業実践
吉田佳史（九州工業大学）、福田敦代（福岡県立八幡高等学校）、
山口真之介、大西淑雅、西野和典（九州工業大学）

11:55

MPIを対象とした並列処理プログラミング演習環境の構築
渡辺健太、山口真之介、大西淑雅、西野和典（九州工業大学）

【セッション6G：会場E104：座長・西野和典（九州工業大学）】

10:15

情報教育と専門教育との連動化について（2）動機付け教育の思考と方向性の検討
金山茂雄（拓殖大学）、窪田健一（静岡英和学院大学）、小林政尚（拓殖大学）

10:40

「情報処理入門」における教育指導支援システム
iPortfolioMakerを用いた授業アンケートと授業へのフィードバック
丹羽量久、直野公美、藤井美知子（長崎大学）

11:05

工業大学における普通教科「情報」の教員養成に関する一考察
石井奈津子（芝浦工業大学）

11:30

大学教育での科目設計における支援システムの構想
大隅敏明（大阪電気通信大学大学院）、田端矢一郎（常磐会学園大学）、横山宏（大阪電気通信大学）

11:55

教育の情報化に対応した教員研修支援システムの開発
－教員のICT活用指導力向上のための形成的な評価方法の開発－
伊藤剛和（奈良教育大学）、原克彦（目白大学）、宮原克彦（教育情報化推進協議会）

【共通】 12:20 昼休み（～13:20）

【特別講演：会場L101：(13:20～14:20)】

「大量 SNS サイトの比較分析」

鳥海 不二夫 (名古屋大学大学院情報科学研究科)

【セッション6B：会場E102：座長・石塚丈晴（静岡大学）】

14:30

携帯電話を利用した協調的な教育実習指導
西端律子 (畿央大学)

14:55

相手の望む言葉かけ学習システムの開発
日隈健太 (九州工業大学)、豊瀬仁須 (田川中学校)、山口真之介、大西淑雅、西野和典 (九州工業大学)

15:20

統計リテラシー教育における携帯端末の利用
寺尾敦 (青山学院大学)

【セッション6E：会場E103：座長・高橋参吉（千里金蘭大学）】

14:30

日本語と母語の意味差異に着目した漢字学習システム
ー中国語母語話者のための漢字ドリル学習システムの設計
林敏浩、今井雄二、垂水浩幸 (香川大学)、盧颯 (寧波工程学院)、
富永浩之 (香川大学)、山下直子 (寧波工程学院)、山崎敏範 (放送大学)

14:55

複数種類コンテンツを統合利用したITオンライン辞書の設計
孫 一、孫 荻、柏木治美、大月一弘 (神戸大学)

15:20

マンガを用いた情報の特性理解のための学習プログラム
布施 泉 (北海道大学)、岡部成玄 (北海道大学)、中村純 (広島大学)、
牧野圭一 (京都国際マンガミュージアム)

【セッション6H：会場104：座長・越智洋司（近畿大学）】

14:30

学生自らの健康管理を基にした健康教育システムの開発と運用
渡辺幸重 (畿央大学)

14:55

無償の高等教育実現のための多人数教育から多人数学習へ
ー生涯職能学習社会と京都レッツラーン大学校の構想ー
西之園晴夫、堀出雅人、望月紫帆 (NPO法人学習開発研究所)

15:20

インターネットを活用した生涯学習活動 ーオンライン英語教育事業を事例としてー
秋山豊 (大正大学大学院)

【共通】15:45 休憩 (～16:00)

【セッション6C：会場E102：座長・渡辺幸重（畿央大学）】

16:00

携帯電話を所持する児童生徒と保護者の携帯電話利用に関する意識
石塚丈晴 (静岡大学)、堀田龍也 (玉川大学)、石原一彦 (岐阜聖徳学園大学)

16:25

モバイル E-learning によるキャリア教育への支援
高橋参吉、坂口直之、原田淳史 (千里金蘭大学)

【セッション6F：会場E103：座長・林敏浩（香川大学）】

16:00

相加、相乗平均を用いて放射性元素の崩壊を予測させる教材ー平均律の科学ー
高木和久 (高知工業高等専門学校) 西和彦、村山恭平 (尚美学園大学)

16:25

Context-Aware Niche-Learning：そこにいる学生に合わせて教材を配信するデジタルサイネージの一手法
光原弘幸、松本純子、久米健司、矢野米雄 (徳島大学)

【セッション6 I : 会場E104 : 座長・布施泉 (北海道大学)】

16:00

複数種の保育記録間の内容再利用システム
河野寛和、田村恭久 (上智大学)

16:25

メタデータの自動生成を目的とした最新シラバスからの情報抽出
辻 靖彦、森本容介 (放送大学)

【共通】 17:00 挨拶 (各会場へ配信)

17:10 終了予定

【懇親会】 特集研究会と合同で先着25名程度

17:30 懇親会

「カフェ&おちゃづけビアホール 風神」
大学最寄り駅「五位堂駅」すぐ

0745-78-7886

<http://r.gnavi.co.jp/k528900/>

*参加ご希望の方は

jsise-kenkyu@kio.ac.jp宛に、

件名: 懇親会参加 本文: お名前、ご所属
の電子メールをお送りください。

折り返しこちらから返信致します。

2009年度 JSiSE 特集論文研究会 プログラム

◆テーマ◆ ネットワークコミュニティにおける学習・教育支援

■開催日 : 2010年3月13日 (土)

■開催場所: 畿央大学 (〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2)

■問い合わせ先: 柏原昭博 (電気通信大学) kasihara@ice.uec.ac.jp

小西達裕 (静岡大学) konishi@cs.inf.shizuoka.ac.jp

本研究会は「ネットワークコミュニティにおける学習・教育支援」をテーマにした特集論文 (2010年1月発刊号) に向けた特集研究会です。発表時間は1件につき40分 (発表20分、質疑応答・コメント20分) です。

本研究会では研究会委員と新技術開発・活用委員会委員が分担して、ご提出いただきました研究会原稿を読ませていただき、発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます。このコメントを参考にさせていただきます。特集論文にご投稿いただきたいと思いますと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

9:30~10:10 受付

10:10~10:20 挨拶

【セッションTA (会場L201 10:20~12:20) 座長 小尻智子 (名古屋大学)】

1. 2文間関係に基づく協調学習議論の構造可視化

○田村恭久 (上智大学理工学部), 劔貴之 (上智大学大学院理工学研究科)

2. 議論ログ共有システムにおける類似議論判定機能

○田村恭久 (上智大学理工学部), 鷲見和哉 (上智大学大学院理工学研究科)

3. 制携帯を使った学校システム上での学習支援

西和彦 (尚美学園大学), 高木和久 (高知工業高等専門学校), ○村山恭平 (尚美学園大学)

※デモをする予定です。携帯電話をお持ちください。

【セッションTB (会場L201 14:40~16:00) 座長 小西達裕 (静岡大学)】

1. ネットワークコミュニティシステムを活用した看護技術映像教材作成支援

○真嶋由貴恵 (大阪府立大学), 鳥田聡 (NTTサイバーソリューション研究所)

2. 教員のための指導案設計支援を可能とする SNS の提案
安藤俊明・○長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学）

【セッション TC (会場 L203 10:20~12:20) 座長 松居辰則 (早稲田大学)】

1. 日本語による実践コミュニケーション機会を創出する学びの場
～ブログとコミュニティを活用した SNS 型異文化交流サイトの構築とその可能性～
○廣澤周一（立命館大学大学院言語教育情報研究科）
2. 国際交流と留学支援のための SNS の構築
○山内弘一・不破泰（信州大学大学院工学系研究科）
3. 大学 SNS を活用した日本語教育ピア・レスポンス —SNS 上での交流を活発にする要因とは—
○中西久実子（京都外国語大学）・村上正行（京都外国語大学）、上田早苗（香港中文大学日本研究学科）

【特別講演 (会場 L101 13:20~14:20)】

「大量 SNS サイトの比較分析」
鳥海 不二夫（名古屋大学大学院情報科学研究科）

【セッション TD (会場 L203 14:40~16:40) 座長 松浦健二 (徳島大学)】

1. 社会的存在感を基にした学習支援のためのソーシャルソフトウェアの設計に関する一検討
○山田政寛（金沢大学）、北村智（東京大学）
2. SNS と実空間を組み合わせた学習環境デザイン —SNS の効果をさらに引き出すために—
○中俣尚己・村上正行・由井紀久子・中西久実子（京都外国語大学）
3. 学習空間に形成されるネットワークコミュニティと学習効果に関する確率力学系モデルによる分析
○安武公一（広島大学大学院社会科学部研究科）、山川修（福井県立大学学術教養センター）、
多川孝央（九州大学情報基盤研究開発センター）、隅谷孝洋（広島大学情報メディアセンター）、
井上 仁（九州大学情報基盤研究センター）

【セッション TE (会場 L204 10:20~11:40) 座長 中村勝一 (福島大学)】

1. 学校教育を基盤とした親子で学ぶ飲酒防止教育学習支援システムの開発と評価
○江藤和子・田中健次（電気通信大学大学院情報システム学研究科）
2. アバタ移動アニメーションを持つコミュニティでのジョギング訓練支援
○後藤田中・大塚真二・松浦健二・鍋島豊晶・金西計英・田中俊夫・矢野米雄（徳島大学）
3. 真正な研究活動との連携によるコミュニティ知のサステイナブルな進化・継承支援
○永留圭祐・岡部聖・柏原昭博（電気通信大学大学院電気通信学研究科）、長谷川忍（JAIST）

【セッション TF (会場 L204 14:40~16:40) 座長 不破泰 (信州大学)】

1. 講義・実習を対象とした複合型授業アーカイブシステムの構築
○正司哲朗（奈良大学社会学部）
2. WebCT を活用した授業時間外学習の促進
○石田三樹・越智泰樹（広島大学社会科学部研究科）
3. 授業支援型 CMS との連携による学内 SNS の協調学習システムへの拡張
○山川広人・草野翔太・相原健治・小松川浩・吉田淳一（千歳科学技術大学大学院光科学研究科）

【懇親会】 第 6 回研究会と合同で先着 25 名程度

17:30 懇親会
「カフェ&おちゃづけピアホール 風神」
大学最寄り駅「五位堂駅」すぐ
0745-78-7886
<http://r.gnavi.co.jp/k528900/>

*参加ご希望の方は
jsise-kenkyu@kio.ac.jp宛に、
件名：懇親会参加 本文：お名前、ご所属
の電子メールをお送りください。
折り返しこちらから返信致します。

「JSiSE 学生研究発表会」開催のお知らせ

教育システム情報学会 渉外・活性化委員会

渉外・活性化委員会では、JSiSE 学生研究発表会を下記の予定で開催します。今年は、昨年よりさらに開催場所が増え、全国8ヶ所で開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。なお、発表申込みは1月31日に締切らせていただきましたのでご了解下さい。

記

開催地区、開催場所、開催日：(括弧内は、共催支部名)

- | 開催地区 | 開催場所 | 開催日 |
|--------------|--|---------------|
| 1) 北海道： | 千歳科学技術大学
13:00-15:00 千歳科学技術大学 大学院棟 F204 教室 | 2010年3月4日(木) |
| 2) 関東： | 電気通信大学
13:00-17:30 電気通信大学情報システム学研究科棟2階大会議室 | 2010年3月8日(月) |
| 3) 北陸： | 金沢大学
13:00-18:00 金沢大学 角間キャンパス 総合メディア基盤センター2階 プレゼンテーション室 | 2010年3月1日(月) |
| 4) 東海：(東海支部) | 名城大学
10:00-17:50 名城大学天白キャンパス タワー75 10階1002多目的室 | 2010年3月3日(水) |
| 5) 関西：(関西支部) | 関西学院大学大阪梅田キャンパス
13:00-17:00 関西学院大学大阪梅田キャンパス14階(1406,1408) | 2010年3月6日(土) |
| 6) 中国：(中国支部) | 広島市立大学
12:00-17:00 広島市立大学 講堂小ホール | 2010年3月8日(月) |
| 7) 四国： | 香川大学
13:00-16:00 香川大学林町キャンパス(工学部) 1号棟2階1207教室 | 2010年3月15日(月) |
| 8) 九州： | 日本文理大学
12:30-17:00 日本文理大学 情報センター7F プレゼンテーションルーム | 2010年3月1日(月) |

国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

新着情報：3 件

☞EEET 2010:

The 2nd International Symposium on Engineering Education and Educational Technologies

■開催期間： June 29 - July 2, 2010

■開催地： Orlando, Florida

■URL: <http://www.2010iisconferences.org/eeet>

■論文投稿スケジュール：

Papers/Abstracts Submissions: February 17th, 2010

Authors Notifications: March 12th, 2010

Camera-ready, full papers: May 19th, 2010

☞ICCE 2010: The 18th International Conference on Computers in Education

■開催期間： November 29 - December 3, 2010

■開催地： Putrajaya, Malaysia

■URL: <http://www.icce2010.upm.edu.my/>

■論文投稿スケジュール：

Submission (Conference Papers): May 3, 2010

Acceptance Notification: July 30, 2010

Final Version Due: August 30, 2010

☞E-Learn 2010:

World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, & Higher Education

■開催期間： October 18 - 22, 2010

■開催地： Orlando, Florida

■URL: <http://aace.org/conf/elearn/>

■論文投稿スケジュール：

Call for Submissions: April 28, 2010

Proceedings File: September 15, 2010



再掲情報：1 件

☞EDM2010:

The Third International Conference on Educational Data Mining

■開催期間： June 11-13, 2010

■開催地： Pittsburgh, PA, USA

■URL: <http://www.educationaldatamining.org/EDM2010>

■論文投稿スケジュール：

Paper submission due date: March 10, 2010

Poster abstract submission: April 28, 2010

2010 年度

JSiSE第35回全国大会

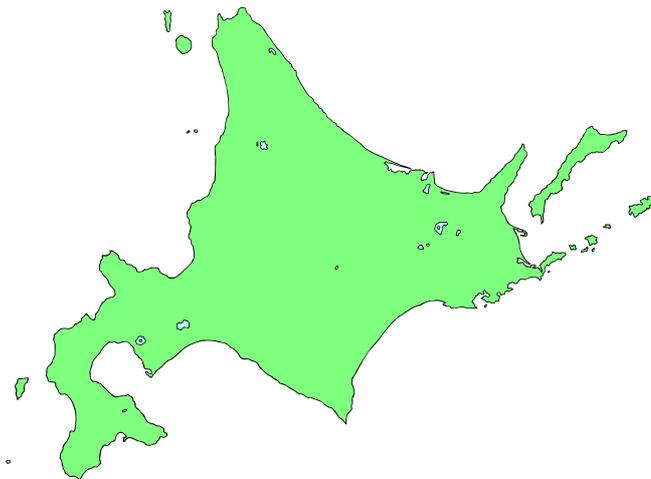
- 日 程：2010年8月26日（木）・27日（金）・28日（土）
- 開催場所：北海道大学 高等教育機能開発総合センター
札幌市北区北17条西8丁目

第35回大会を、上記の日程・会場で開催いたします。

今年は、高大連携・大学連携・産学連携など、様々な視点での連携をテーマに開催することを考えております。4月下旬から5月にかけて、大会の講演等の受付を始める予定でおります。

多くの会員の皆様方には、遠路お越しいただくこととなりますが、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。ぜひ、ご参加ください。

（実行委員長 岡部成玄）



JSiSE 2009 年度 第 5 回研究会 開催報告

担当：研究会委員 佐々木整／三石大／永森正仁

テーマ：「モバイル&ユビキタスラーニングと新しいユーザ・エクスペリエンス／一般」

2010年1月23日（土）に、「モバイル&ユビキタスラーニングと新しいユーザ・エクスペリエンス／一般」をテーマに、東北大学を会場として東北大学大学院教育情報学研究部・教育部との共催で2009年度第5回研究会を開催し、計15件の発表と53名の参加がありました。

今回の研究会では、教育におけるポートフォリオや映像教材の活用や学習環境へのセンサデバイスの導入による新しい教育・学習手法の提案、新しい教育プログラムの実践紹介など、多数の先進的な研究や実践事例が報告されるとともに、各研究の発表時には、発表者と聴衆者との間で活発な議論が交わされるなど、大変有意義な研究会となりました。

また今回の研究会は、東北大学大学院教育情報学研究部・教育部との共催による公開研究会として開催されました。これにより、東北大学の学生や東北地域の大学、高専等からも多数の参加があり、本学会の活動を外部にPRする効果も多分にあったものと思われます。

最後に、ご発表を頂いた皆様、熱心なご議論に参加頂いた方々、ならびに研究会のPR等々本研究会を支えて頂きましたご関係各位に、この場を借りて御礼申し上げます。

■開催日：2010年1月23日（土）

■会場：東北大学

■ プログラム ■

□ 開会挨拶：9:30-9:40 挨拶：渡部 信一（東北大学）

□ セッション 1: 9:40-11:45 座長：妻鳥 貴彦（高知工科大学）

1. 形式手法を用いた特別支援教育 eポートフォリオ・システムの開発
○永森 正仁(長岡技術科学大学), 森本 康彦(東京学芸大学), 植野 真臣(電気通信大学)
2. 高齢者のパソコン操作の特徴を考慮したインストラクショナルデザイン
○山田 浩貴, 広瀬 啓雄(諏訪東京理科大学)
3. 粒度の細かい学習オブジェクトへの分解と再利用を可能とするシステムの構築に関する研究
○安藤 公彦, 松永 信介, 藤澤 公也, 稲葉 竹俊(東京工科大学)
4. 映像編集機能を持った教育映像データベースの開発
○柳沼 良知, 鈴木 一史, 児玉 晴男(放送大学)
5. 対話型共有電子黒板システム IMPRESSION による教示記録の自由な視聴を可能とする Flash 版再生システムの設計と実装
○大河 雄一, 三石 大(東北大学)

□ セッション 2: 13:00-15:05 座長：江木 啓訓（東京農工大学）

6. 無線センサデバイスを用いた動きを伴う学習活動への応用
○柏木 治美, 孫 一, 孫 荻, 康 敏, 大月 一弘(神戸大学)
7. サラウンディングキャンパスにおける利用者コンテキストを活用した情報提供
○山崎 雄大, 福田 将行, 清水 雅也, 妻鳥 貴彦(高知工科大学)
8. 携帯電話を用いた適応型クイズによる観光ナビゲーション
○宮澤 芳光, 植野 真臣(電気通信大学)

9. 携帯端末による俳句・連句作成支援環境構築の一検討
— 実空間と句の世界の融合に向けて —
○高田 伸彦(金沢学院大学), 鈴木 雅実(KDDI 研究所), 柳澤 良一(金沢学院大学)
10. モバイル機能を備えた動画投稿共有サイトの教育利用に向けての実践
○尾崎 拓郎, 佐藤 隆士(大阪教育大学)

□ セッション 3: 15:15-17:20 座長: 佐藤 隆士 (大阪教育大学)

11. タブレット PC を用いた e ラーニング・コンテンツへの手書き入力環境の効果分析
○安藤 雅洋(長岡技術科学大学), 植野 真臣(電気通信大学)
12. e ラーニング科目における学生の受講形態に関する分析
○江木 啓訓, 辻澤 隆彦(東京農工大学)
13. 児童対象メロディ付き物語創作支援システムの開発と教育実践
○亀谷 学人, 稲部 浩平, 力武 克彰(仙台高専), 佐藤 貴之(北九州市立大)
14. Educational game を利用したプログラミング教育の効果に関する一考察
○佐々木 整, 水野 一徳, 青嵐 健一, 作左部 剛視(拓殖大学)
15. プレゼンテーション教育でのリフレクションの強化(1)
— プロトコルから見た気づきの差異 —
○村上 和繁(大阪電気通信大学), 正木 幸子(大阪商業大学),
松永 公廣(摂南大学), 竹嶋 徳明(大阪国際大学),
中村 民明(tami 情報教育研究所), 岡本 久仁子(大阪国際大学),
岩崎 重剛(やる気教育研究所), 石桁 正士(大阪電気通信大学),
横山 宏(大阪電気通信大学)

□ 閉会挨拶: 17:20-17:30 挨拶: 三石 大 (東北大学)

◆◇ 研究報告のお求めは ◇◆

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまでお申し込みください。1部1,300円(送料共)です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : http://maf.mycom.co.jp

■なお、JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この際にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

■年間購読料 4,000円/年6回発行<送料込>

新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

新入会員 (敬称略)

2009. 10. 1～11. 30

◎正・準会員◎

会員番号	氏名	所属機関	所属部署	会員種別	推薦者	入会日
JSiSE-A0902952	北門達男	近畿大学	経営学部	正会員		2009/12/ 4
JSiSE-A0902953	江藤和子	横浜創英短期大学	看護学科	準会員		2009/12/19
JSiSE-A0902954	山本敏幸	金沢工業大学	情報学部メディア情報学科	正会員	松本豊司	2010/ 1/ 6
JSiSE-A0902955	佐藤正英	金沢大学		正会員		2010/ 1/ 8
JSiSE-A0902956	山岸芳夫	金沢工業大学	情報学部メディア情報学科	正会員		2010/ 1/ 8
JSiSE-A0902957	森 祥寛	金沢大学	総合メディア基盤センター	正会員		2010/ 1/20

◎企業・団体会員◎

会員番号	企業名	担当者氏名	推薦者	入会日
JSiSE-IA090106	株式会社 TERADA. LENON 代表取締役 寺田義明	白嶋 章	北村士朗	2010/ 1/19
登録会員	A0902958	寺田義明		
	A0902959	白嶋 章		

★★年会費納付のお願い★★

2009 年以前の会費をご納付いただけていない学会員様は、至急ご入金頂きますようお願い致します。未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。未納の会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても随時受け付けておりますので宜しくお願い致します。詳しくは、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

E-mail : secretariat@jsise.org

◎振込先◎

<p>■銀行名：ゆうちょ銀行</p> <p>■支店名：019 店</p> <p>■当座預金：0709632 ※00180-6-709632</p> <p>■口座名義：教育システム情報学会</p>
<p>■銀行名：池田銀行</p> <p>■支店名：上新庄支店 (222)</p> <p>■普通預金：13440</p> <p>■口座名義：教育システム情報学会 家本修</p>

◎年会費のご案内◎

<p>■正会員：7,000 円</p> <p>■準会員：4,000 円</p> <p>■企業・団体会員：50,000 円</p> <p>■研究報告年間購読：4,000 円</p> <p>■入会金：1,000 円 (初年度のみ)</p>

・ご登録いただいております情報に変更がございましたら、事務局までご連絡ください。
ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

著作権規程制定のお知らせ

教育システム情報学会

教育システム情報学会では、2010年1月1日付けで、著作権規程を制定しました。

従来、論文誌や全国大会などで個別に著作権の扱いがなされていましたが、これらの扱いを統一し、また、最近ご要望が増えている、会員著作物の大学Webサイトなどへの掲載についても統一的な判断を行い、会員の方々の利便向上を図るため、この規程を制定しました。

規程の内容や施行に伴う書式類については 以下の URL をご覧ください。

<http://www.jsise.org/activity.html#kitei>

また、ご質問等がございましたら、
学会事務局 secretariat@jsise.org 宛 お願いいたします。

